

4月12日（土） 2024年度春季リーグ戦第2節1回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
奈学大	1	0	0	0	2	0	0	3	0	6
大公大	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2

奈良学園大学(3塁側)

対

大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	三	米井	2	大阪商業大学堺	2	2	0	
2	一	坂林	4	報徳学園	3	0	0	
3	中	小田	2	駒澤大学附属苫小牧	4	1	3	
4	左	森	2	市立和歌山	2	0	1	
	走左	小南	1	北陸	0	0	0	
5	遊	本間	3	奈良大学附属	4	2	0	
6	指	松林	3	履正社	3	0	0	
	打指	河内	3	信太	1	0	0	
7	右	吉岡	3	星稜	3	1	1	
8	捕	合澤	3	東海大学附属熊本星翔	2	0	0	
	打	浅里	4	福井工業大学附属福井	1	0	0	
	捕	守	3	下関国際	1	0	0	
9	二	辻	1	八戸学院光星	3	1	0	
	二	深田	4	東海大学附属熊本星翔	1	0	0	
投		矢川	2	日本航空石川	-	-	-	
		近藤	2	履正社	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	6	14	1	1	7	30	7	5

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	右	前田	2	須磨学園	4	0	0	
2	遊	疋田	3	広島新庄	4	0	0	
3	二	樋口	3	刈谷	4	1	0	
4	捕	中村	4	西京	4	1	0	
5	指	京橋	3	清教学園	3	0	1	
6	中	山中	4	明星	4	0	0	
7	左	根来	2	生野	2	0	0	
	打	寺本	2	鳥取西	1	1	0	
8	一	大西	3	長田	4	1	0	
9	三	田中啓	4	伊勢	2	1	1	
投		片山	2	池田	-	-	-	
		鍵	4	清教学園	-	-	-	
		古谷	4	高島	-	-	-	
		渋谷	4	白陵	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	5	1	2	0	1	32	5	2

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
矢川	7	95	28	25	4	5	1	2	1
近藤	2	18	7	7	1	0	0	0	0
合計	9	113	35	32	5	5	1	2	1

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
片山	5	105	26	15	3	4	10	3	2
鍵	2 2/3	44	14	11	3	2	3	3	3
古谷	1/3	5	2	2	1	0	0	0	0
渋川	1	15	3	2	0	0	1	0	0
合計	9	169	45	30	7	6	14	6	5

【戦評】

今季リーグ戦初勝利を掴むべく、全員が一丸となり試合に挑みました。

先発の片山は初回、四死球により出塁を許したランナーに重盗を決められ、一死二三塁のピンチを背負います。その後続く打者に犠飛を放たれ、先制点を許します。

しかし2回表、片山は普段の調子を取り戻し二つの空振り三振を奪い、この回を四人で抑えます。3、4回表には得点圏にランナーを許すも、味方の守備にも助けられどちらも無失点で切り抜けます。

一方攻撃では、2回裏に中村が安打により出塁するも、後が続きません。相手投手を前に打線は振るわず、3回までを無得点に抑えられます。

流れが変わったのは4回裏。樋口がライト方向へ二塁打を放つと、その後相手の失策により三塁まで進みます。続く京橋はスクイズを成功させ樋口は生還。同点に追いつきます。

5回表もマウンドに上がった片山は、捕手中村の盗塁刺もあり、テンポよく二つのアウトを奪います。しかしその後、連続死球を与え二死一二塁とすると、続く打者が放った安打に守備の乱れが絡まり、2点を奪われます。

再びリードを許した大公大打線ですが、流れは相手に渡しません。5回裏、大西がセンターを越える三塁打を放つと、続く田中啓がライト方向に適時打を放ち、1点を返します。

6回表からマウンドを任された鍵は、落ち着いた投球を見せ、7回までを無失点に抑えます。

守備の勢いを攻撃に繋げたいところでしたが、6回裏、大公大打線は三者凡退に抑えられます。7回裏には先頭の山中が相手の失策で出塁すると、続く根来が送りバントを成功させ、一死二塁のチャンスを作るも、得点には繋がりません。

8回表もマウンドを任された鍵は、先頭打者を捕邪飛に打ち取り、この回もテンポよく一つ目のアウトを奪います。しかしその後、死球、安打により一死一二塁のピンチを背負います。次の打者からは見逃し三振を奪うも、続く打者に本塁打を放たれ、一挙3点を奪われます。その後死球により再びランナーを出した場面で、マウンドを託されたのは古谷。安打を許しながらも、最後はセンターフライに打ち取り、これ以上の失点は許しません。

9回表にマウンドを任された渋川は、先頭打者に四球を与えるも、捕手中村の本日二度目の盗塁刺にも助けられ、この回三人で抑えます。

もう後がない9回裏、代打寺本がリーグ戦初打席で初ヒットを放つも、後が続かず、2-6で敗戦いたしました。